
受賞者へお祝いの言葉

「2010 日本ストックホルム青少年水大賞」祝辞

静岡理工科大学静岡北高等学校科学部水質班の皆さん、「2010年 日本ストックホルム青少年水大賞」の受賞おめでとうございます。

今回の受賞は、水域の酸欠状態などを招くホテイアオイの大繁殖のプロセスを明らかにした皆さんの御研究が、水域の汚染・浄化のメカニズムの解明に大きく貢献すると評価されたものと伺っており、心から敬意を表します。

21世紀は「環境の世紀」そして「水の世紀」であるといわれます。また、私たちの“ふじのくに”静岡県は、天竜川、大井川をはじめとする日本有数の河川、日本で最も深い駿河湾、柿田川の清らかな湧水に象徴される富士山麓の伏流水など、様々な姿の水に恵まれた“みずのくに”であるといえます。本県の次代を担う皆さんの研究成果は“みずのくに”静岡県における今後の環境施策に大きく寄与するものと期待しています。

ストックホルムにおける国際コンテストにおいても、どうか皆さんの素晴らしい御研究を堂々と発表してください。

今回の受賞を機に、静岡理工科大学静岡北高等学校科学部水質班の皆さんの御活動がますます発展されることを祈念して、お祝いの言葉といたします。

平成22年7月1日
静岡県知事 川勝 平太

2010日本ストックホルム青少年水大賞 受賞祝辞

埼玉県立松山高等学校生物部の皆様、「2010日本ストックホルム青少年水大賞優秀賞」の受賞、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

このたびの受賞は、酵母菌及び透析膜による六価クロムの三価クロムへの還元及び三価クロムの回収についての研究を重ね、六価クロムにより汚染された土壌・地下水の浄化の可能性を示したことが、高く評価されたものであります。

近年、土壌や地下水についての調査の進展に伴い有害な化学物質による汚染が確認される事例も増加しています。

埼玉県では、河川水や地下水を水源とする飲用水や農業用水などの安全を確保し、県民の健康被害を防止するため、汚染の未然防止に努めるとともに、汚染の拡散防止や浄化対策に取り組んでおります。

こうした中で、皆様がこのような栄えある賞を受賞されましたことを、大変心強く思います。今後の研究活動により、さらに大きな成果を達成されますことを心から期待しております。

今回の受賞を機に、埼玉県立松山高等学校生物部の皆様ますます御活躍されることをお祈り申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

平成22年7月1日
埼玉県知事 上田 清司

受賞者へお祝いの言葉

祝 辞

「2010日本ストックホルム青少年水大賞審査部会特別賞」を受賞された千葉県立柏中央高等学校化学部の皆様に、心からお祝い申し上げます。

この度、皆様が研究された手賀沼は、印旛沼とともに千葉県にとってかけがえの無い水辺空間です。しかし、水環境の悪化が甚だしく、水質を浄化し水循環の健全化を図ることは重要な課題となっており、千葉県では、沼内に水生植物の生育を促進する植生帯整備を始め、流域市町村や関係機関と連携した様々な浄化対策を進めているところです。

皆様は研究にあたり、手賀沼に精通した地元漁師の方々への聞き取りや長年にわたる水質調査といった地道な取組みを着実に積み重ねていく一方で、リサイクルガラスを活用した光触媒による斬新な水質浄化手法にも着目するなど、その柔軟で積極的な姿勢には賞賛に値するものがあり、今後の研究の成果に大きな期待を寄せております。

今回の受賞を契機に、若い皆様がより一層、高い理想と目標を掲げ、様々な分野に果敢に挑戦されていくことを心から期待し、お祝いの言葉とさせていただきます。

平成22年7月1日
千葉県知事 森田 健作